

選挙公報

地下水を守ります!

千葉県が進める水道広域化にNO!

佐倉市も酒々井町も地下水に恵まれ、水道に使っています。しかし、**広域化**されると、地下水を手放し、県内共同水源となる利根川の水を押し付けられます。

料金は上がり、味はまずく、いいことなし! 災害時に頼りになるのは地元の地下水。広域化と民営化に歯止めをかけ、地下水を守ります。

子ども教育

- ◆県の児童相談所の機能を強化し、児童虐待を防ぎます。
- ◆全国一過酷な高校入試を簡素化し、受験生の負担を軽減します。

福祉防災

- ◆国民健康保険料の値上げを防ぎ、在宅医療・在宅介護を拡充します。
- ◆災害時の避難所に、命と健康を守る「スフィア基準」を導入します。

環境産業

- ◆隣県の東海第二原発再稼働に反対し、自然エネルギー立県を目指します。
- ◆有機農業を推進し、後継者を育成。
- ◆中小企業助成制度を拡大します。

プロフィール

1953年 茨城県日立市生まれ
 1974年 立正女子大短大英文科卒業。兼松江商入社
 1996年 から佐倉市宮ノ台在住
 2007年 佐倉市議会議員初当選。現在3期目
 【所属団体】自治体議員立憲ネット(千葉県世話人)



伊藤とし子

市民ネットワーク千葉県

県政にきょうみを!

- 1 **安心・満足・信頼のまちづくり**
小中学校に防犯カメラ設置で児童生徒と地域の安全を守ります。
- 2 **絆と活力あるまちづくり**
地元農工商業者が潤う仕組みづくりと所有者不明土地対策を推進します。
- 3 **三世代が希望をもてるまちづくり**
スポーツと受動喫煙防止対策推進で健康寿命の延伸をめざします。
- 4 **最期まで尊厳ある生き方を選択出来るまちづくり**
未来につなぐ保健医療計画とがん対策推進。ペットの殺処分減へ。
- 5 **環境を保護し文化あふれるまちづくり**
印旛沼の自然環境の保全と本佐倉城・白井城・佐倉城跡の歴史と文化を活かします。

はしおか協美プロフィール

佐倉市議会議員2期・総務常任委員会副委員長 他
 ユーカリが丘4丁目在住。1960年生。日比谷高校 学習院女子短期大学卒業。三菱商事株、日本航空株。小竹小学校・井野中学校PTA会長。
 佐倉警察協議会委員。社会福祉協議会福祉委員。NPO法人クライネスサービス会長。能楽橋岡會事務局長。



はしおか協美

無所属
きょうみ

千葉県議会議員選挙

投票日

4月7日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

期日前投票・不在者投票は、4月6日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

情熱、行動力、政治経験を活かして「夢のあるまち佐倉・酒々井」の実現を目指します

伊藤まさひろ **7**つの政策

- 1 **教育**
◎教育の無償化を推進
◎学校の空調設備の設置推進
- 2 **安全**
◎防災力を強化し災害に強いまちづくりの推進
◎危険箇所の早急な安全対策の推進
- 3 **福祉**
◎医療施設・福祉施設の整備推進
◎待機児童の解消を目指し保育所の整備推進
- 4 **道路**
◎国道296号バイパスと田町バイパスの早期開通
◎佐倉・酒々井の道路網の整備推進
- 5 **経済**
◎地域経済を支える中小企業への支援と活性化
◎観光の振興と新品種(農産物)の創出で活性化
- 6 **環境**
◎有害鳥獣・特定外来生物の駆除
◎不法投棄撲滅のための規制・監視強化
- 7 **印旛沼**
◎県民の飲料水でもある印旛沼の水質浄化
◎印旛沼と周辺の治水対策の推進

伊藤まさひろプロフィール ▶ 昭和30年 佐倉市生 ▶ 佐倉市議会議員 2期
▶ 日本大学法学部卒業 ▶ 千葉県議会議員 3期

- | | |
|------------------|--------------------|
| ●佐倉リトルシニア野球協会 会長 | ●総務常任委員会 委員長 |
| ●日大習志野高校同窓会 会長 | ●総務・防災常任委員会 委員長 |
| ●佐倉ライオンズクラブ 会長 | ●総合企画・水道常任委員会 委員長 |
| ●佐倉青年会議所OB会 会長 | ●商工労働・企業常任委員会 副委員長 |
| ●印旛沼水質保全協議会 顧問 | ●健康福祉常任委員会 副委員長 |
| ●高崎川雨水対策協議会 顧問 | ●予算委員会 副委員長 |



伊藤まさひろ

自由民主党公認

平成31年4月7日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

佐倉市・印旛郡酒々井町
選挙区
千葉県選挙管理委員会

調査 行動 発言で
問題解決!

引き続き取り組みます

水と緑を守ります

佐倉・酒々井の美味しい地下水を飲み続けられるよう「千葉県環境保全条例」を見直します。

一人ひとりに寄りそう「地域包括ケア」を進めます

総合診療専門医や訪問看護ステーションを増やし、在宅医療を広げます。

子どもが輝く社会に

児童虐待をなくすため、親の孤立を防ぎ、子どもは社会全体で守ります。

防災・再生可能エネルギーを進めます

ゲリラ豪雨等による洪水被害を防ぐため、堤防強化などダムに頼らない流域治水をめざします。

希望ある未来に

平和憲法を守り、市民自治の実現をめざして活動します。

県議2期目の主な実績

- 老朽化した県立学校の施設整備費を大幅に増額。
- 医療・介護の連携、在宅医療を進めるための事業を拡充。
- 児童相談所の専門職を増やし、施設環境を改善。
- 再生土埋立ての規制強化を求め、条例化させた。
- 河川の治水対策、県道の冠水箇所解消、危険な歩道の改善、橋梁の耐震化・長寿命化を進めた。

連合千葉 推薦

国民民主党 推薦
社民党 推薦

プロフィール

入江あき子

1965年仙台市生まれ
国際基督教大学(ICU)教養学部社会科学科卒業
セイコーインスツル株式会社勤務
佐倉市議会議員2期8年
現在 千葉県議会議員2期目
健康福祉常任委員会委員
自治体議員立憲ネットワーク所属
八ッ場ダムを考える1都5県議会議員の会事務局長
家族 夫、息子二人(26才・23才)



入江あき子サイト

いのちと暮らし、
守り抜く
働き盛り
責任世代
53才

入江あき子

無所属



Step Up!!!
佐倉・酒々井から県政へ

昭和47年1月12日生まれ
幼少期をニューヨークで過ごす
佐倉市立白井小学校卒業後
メキシコへ渡墨
メキシコ日本人学校中学部 卒業
千葉県立船橋高等学校 卒業

平成8年～平成15年
水野賢一氏(元衆議院議員)秘書
平成19年 佐倉市議会議員初当選
平成23年 佐倉市議会議員2期目当選
平成27年 佐倉市議会議員3期目当選
第54代・58代佐倉市議会副議長



村田あきら

① 税金の無駄遣いを徹底的に阻止

- 皆様の大切な税金の無駄遣いを徹底的に阻止。
- 市議として10年以上、行政の無駄遣いを指摘、改善してきました。

② 健康都市

- 健康診断補助を拡充し、全ての方が健康で暮らせるまちにします。

③ 認知症対策

- 早期発見が可能な検査体制の確立。
- 痛ましい事故を防ぐため、運転免許返納をしやすい地域づくり。

④ 子育て支援の充実

- 国県の連携を強化し、子どもも親も充実して暮らせる地域づくり。

⑤ 交通網の整備拡大

- 市や町をこえて、全ての地域に、便利で安い交通網の整備。
- 民間事業者との連携による交通網の拡大。

⑥ 地元企業の育成と農業振興

- 他自治体との格差を解消し、地元商店・企業の成長を応援します。
- 農業従事者の安定した暮らしを支えます。

⑦ 長期間にわたる高額な医療費負担に
困っている方への支援を実現します

- 難病やがんなどで高額な医療費を長期間負担している方を支援。

⑧ 教育・福祉・環境

- 全ての方が、安心安全に安定して暮らせるまちづくりをします。

千葉県議会議員選挙

投票日

4月7日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

期日前投票・不在者投票は、4月6日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。